

非常変災時の対応

1 非常変災時に共通した対応

- ☐ 自分の身を守ることを第一に考えて行動・対応する
- ☐ 校外にいる時は、あんしんメールや学校HPで学校からの連絡を確認し指示に従う
- ☐ 居住地域の状況や公共交通機関の運行状況等により、「登校は危険」「通学は困難」と判断した場合は学校に連絡の上、登校の安全や通学手段が確保できるまで自宅や避難所等で待機する

2 地震発生時の対応

深川市の震度	5弱以上	●安全等が確認できるまで授業は中止（臨時休校や始業時刻繰り下げの場合あり） ●学校から連絡ができない状況も想定されるため、学校からの登校指示の連絡が確認できるまでは登校せずに家族とともに行動し、自宅等で安全確保に努める ●生徒在校時は、原則として授業を打ち切り生徒は下校 ●生徒を下校させる際に、下校時の安全が確認できない場合や公共交通機関が運休の場合は生徒を学校に待機させ、保護者に迎えを依頼 (学校から保護者に連絡できない状況になっていると思われる場合は、保護者の皆様が自身の安全を十分に確保できると判断できれば、連絡がなくても学校まで迎えに来てくださるようお願いします)
	4以下	●原則として授業実施（学校からの連絡がなければ通常授業を実施） ●生徒在校時は、安全確認後に異常がなければ、原則として授業を再開

3 気象に関する警報発表時の対応

次の場合は、原則として臨時休校とする

「北空知」に

- 特別警報が発表された場合
- 警報が発表され、深川市からレベル3以上の避難情報（「高齢者等避難」や「避難指示」）が発表された場合

4 ミサイル発射による警報（Jアラート）が発令された場合の対応

登校前	○政府からの情報により安全が確認されるまで、自宅待機
登下校中	○近くのできるだけ丈夫な建物や地下に避難 ○物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る ○公共交通機関に乗車中の場合は、乗務員の指示に従う
授業中	○安全が確認されるまで活動を中止し、校舎内で待機
放課後	○安全が確認されるまで下校や部活動を中止し、校舎内で待機